

# 志木の夏、はじまる

今年は例年より一足早く幕を開ける「志木の夏祭り」。

6月の宿組八坂神社祭礼を皮切りに、5つの祭りが志木の夏を盛り上げます。

今月は、宿組八坂神社祭礼の新たな取り組みに加え、5つの祭りを支える人々の思いや見どころを紹介します。

問合せ／産業観光課 ☎048(475)7360

## 志木の夏祭り2025

6/22  
(日)

### 宿組八坂神社祭礼

14時～21時



ところ 天神社(中宗岡1丁目)

7/12  
(土)

### 下ノ宮八坂神社夏祭り

14時～20時



ところ 氷川神社(下宗岡4丁目)

7/13  
(日)

### 産財八坂神社夏祭り

14時～21時



ところ 氷川神社(中宗岡2丁目)

7/19  
(土)

7/20  
(日)

### 敷島神社祭典

12時～22時



ところ 敷島神社(本町2丁目)

8/23  
(土)

### 志木ニュータウン森の祭り

15時～19時



ところ 館近隣公園(館2丁目4)

### 志木の夏をさらに盛りあげるイベント

#### 民踊流し

とき 7月19日(土) 19時30分～21時

ところ 県道保谷・志木線「本町通り」

#### しきアロハ商店会夏祭りイベント

とき 7月19日(土) 18時～21時30分

7月20日(日) 18時～21時

ところ 志木郵便局近辺(本町5丁目)

#### 志木市郷土芸能フェスティバル

詳しくは13ページをご覧ください。

# 伝統と新たな挑戦 宿組八坂神社祭礼

## 地域に根ざす伝統の祭礼

宿組八坂神社祭礼は200年以上の歴史を持ち、戦時中も中断されることなく氏子を中心に受け継がれてきた伝統行事です。祭りでは、3基の神輿が町内を巡るほか、数々の出店でにぎわい、市役所グランドテラスでは郷土芸能フェスティバルが同時開催されます。また、祭りを彩る囃子連の曲目や踊りは、志木市の無形民俗文化財に指定されています。

## 初の夜間歩行者天国を開催！

今年は18時30分から21時までの間、中宗岡一丁目交差点から志木市役所前交差点までの区間を歩行者天国とし、例年以上に楽しめる新たな企画を用意しています。



## 地域と次世代をつなぐ想い

宿組は「未来ある子どもたちに、地元のすばらしい祭りを残してあげたい」という想いで、現在祭りの準備を進めています。大人の神輿に憧れる子どもたちが、将来宿組の一員として祭りを担ってくれるようになることを願っています。

## 誰でも参加できる祭りへ

今年は、見るだけでなく“参加して楽しめる”祭りになっています。レンタル半纏はんてんやお面の無料配布は祭りを身近に感じてもらうための新たな取り組みです。お面を身に着けて踊ったり、神輿を担いだりと、誰もが楽しめる祭りとなっていますので、ぜひお越しください！

各企画のスケジュールなど詳しくは、宿組歩行者天国企画部Instagramをご確認ください。



▲宿組歩行者天国企画部  
Instagram

## 夜間歩行者天国での新たな企画

### まんどう 万燈おんな神輿



女性が主役となる神輿を初開催！  
無料の女性用レンタル半纏を羽織って神輿を担いでみませんか？

### おかめひよっこ流し



200個のおかめ・ひよっこのお面を配布し、来場者が囃子に合わせて踊り歩く参加型イベント！

### スーパー神楽 狐童



「狐童こどう」が、今年は歩行者天国へと場所を移し、新たなパフォーマンスを披露します。

# 下ノ宮八坂神社夏祭り



総代長  
かねこまさゆき  
金子正幸さん

## 若い世代が担う祭りの魅力

下ノ宮八坂神社夏祭りは、五穀豊穡<sup>じょう</sup>や商売繁盛、家内安全を願って行われる行事です。一時中断していた期間もありましたが、昭和50年頃に再興し、現在では総頭を頂点とする若連の組織が担ぎ手を募り、活気ある企画や運営を行っています。



## 大迫力の大人神輿

祭りでは、子ども神輿や婦人会による民踊流しが行われます。また、昨年からは屋台の出店がはじまり、にぎわいが増えています。

見どころは、市内で最大級の規模と重量を誇る大人神輿が渡御<sup>とぎよ</sup>する様子です。担ぎ手たちが各所で神輿を揉む力強い姿をぜひご覧ください。

# 産財八坂神社夏祭り



実行委員長  
やました へいひで  
小山 武英さん

## 戦前からある伝統の祭り

産財八坂神社夏祭りは、戦前の志木の町を彩った天王祭を起源としています。戦争による中断や担ぎ手不足が原因で一時は途絶えましたが、昭和51年に神輿を新調し、地域住民の協力によって再興されました。

現在では、神社関係者をはじめ、若連や囃子連、町内会など、多くの地域団体が一体となって運営し、地域の絆を深める伝統行事となっています。

## 三社祭で一層にぎやかに！

今年は、宗岡地区にある3つの神社が合同で開催する「三社祭」の当番神社として、例年以上ににぎやかな催しとなるよう計画を進めています。

宗岡三区町内会館周辺には神輿やお囃子が集まるほか、キッチンカーの出店やイベントも予定しており、境内にもさまざまな屋台が並ぶなど、多くの人が楽しめる企画を用意してお待ちしています。



# 敷島神社祭典



神社総代顧問  
つなしま けいじ  
綱島 冨司さん

実行委員長  
こばやし しゅうじ  
小林 秀二さん

## 市内最大の祭典

敷島神社祭典は、7月第3週の土・日曜日の2日間にわたって開催されます。祭りは、18時から22時に志木駅前から市場坂上までのバス通りが歩行者天国になり、多くの来場者でにぎわいます。

敷島神社の神輿は昭和11年から約90年にわたり修理をしながら受け継がれてきました。大人神輿は、一之宮と二之宮の2基があり、緻密な彫刻や細工が施された格式高い神輿です。



## 熱気あふれる神輿渡御

祭りの見どころは、昼夜にわたる神輿渡御です。昼に子ども神輿2基と太鼓を載せた山車2台が、夜には2基の大人神輿が町内を巡ります。また、大人といっしょに中学生が神輿を担ぐ「中学生の大人神輿体験」の開催を今年も予定しています。

担ぎ手の熱気に包まれる敷島の神輿をぜひお楽しみください。

# ニュータウン森の祭り



実行委員長  
はっとり こういち  
服部 浩一さん

志木ニュータウン  
町内会連合会会長  
なかむら とものり  
中村 智紀さん

## 地域で支える“神社のない祭り”

昭和57年にはじまったニュータウン森の祭りは、神社を持たない志木ニュータウンならではの行事です。祭りは8つの町内会によって運営されており、昨年からは新たに地域のつながりと防災意識を高める場として、祭りと防災を掛け合わせたイベントを取り入れるなどさまざまな工夫を凝らしながら運営しています。

## 広がる参加の輪と多彩な催し

祭りでは、地域の団体による和太鼓や鼓笛隊、盆踊りなどが披露されるほか、誰でも御輿を担げるよう子ども御輿と大人御輿を担ぐ人にはっぴの貸し出しを行います。会場の館近隣公園は柳瀬川駅からも近いため、さまざまな人に参加してほしいと思っています。キッチンカーの出店やペーもーる商店会との連携もあるなど、地域の枠を超えて楽しめる祭りとなっていますので、ぜひ気軽に会場へお越しください。

